

『復活信仰に生きる』

吉田真司

復活祭 (イースター) おめでとうございます。

復活祭——キリスト教において最初期から最も大切にされてきた祭りです。キリスト教は「復活信仰」によって立ってきたと言っても言い過ぎではありません。

新約聖書に終末に関する教えがあります。この世の終わりに最後の審判があり、そこで各人がそれぞれの行いに応じて裁かれるという教えです。しかし使徒パウロにおいて明らかにされたことは「正しい者はいない。一人もいない。・・・善を行う者はいない。ただの一人もいない」(ローマ3:10、12)ということでした。これはかつて律法を厳格に守ることによって永遠の命を得、新しい世に入れられると信じていたパウロにとって、大なる挫折・躓きでした。

しかしパウロは、復活のキリストに出会い、キリストの十字架の意味を知り、それによって救われました。それは「罪人でしかない人間(自分)はただただキリストの十字架の贖いによって義とされ救われる」ということへの悟りでした。そうして彼は人間の救いについて新しい信仰を得ることになったのです。

パウロは「イエスは、わたしたちの罪のために死に渡され、わたしたちが義とされるために復活させられたのです」(ローマ4:25)と語り、また「復活させられた方であるキリスト・イエスが、神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してください」(同8:34)と告げています。キリストの復活は、私たち一人ひとりの復活(永遠の命へ入れられること)の保証です。パウロは「キリストは死者の中から復活し、眠りについた人たちの初穂となりました」(1コリント15:20)と言っています。キリストが復活された以上、私たちもまた復活する希望を与えられているのです。——ある人の言葉です。「キリストの復活は墓の向こう側をも変えてしまったのである。そこにわれわれが待っている状態は『キリストと共にある』という祝福された状態なのである」。——アーメン!

教会の定例集会

主日礼拝	日曜日	午前 9:00~10:00 (相模原礼拝)
		午前10:40~12:00 (会堂礼拝)
教会学校	日曜日	午前 9:30~10:20
(嬰兒、幼児、小学生、中高生、		青年、成人、英語、聖書入門の各クラス)
祈り会	水曜日	午後 7:30~9:00
金曜集会	金曜日	午前10:30~12:00
家庭集会 (相模原)	第二火曜日	午前10:00~12:00 (竹村家)
(すずかけ台)	第三木曜日	午後 1:30~3:00 (長谷川家)

日本バプテスト相模中央キリスト教会

〒242-0007 大和市中央林間4-24-6 TEL&FAX046(274)3708

牧師：吉田真司 音楽・子どもユース担当主事：江原美歌子 協力牧師：斎藤剛毅

<http://www.sccc.sakura.ne.jp>